

The Biggest Painting in the World 2020 In Hiroshima



アゼルバイジャン共和国
の子どもの絵

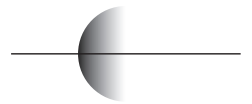
つながろう日本の町々、つながろう世界の国々 世界一大きな絵2015広島被爆70周年

2015年8月10日[月]午前11時から(午前10時開場)

場所: 広島県立総合体育館 グリーンアリーナ (広島県広島市中区基町4-1)

主催: 世界一大きな絵2015広島被爆70周年実行委員会 協力: 世界一大きな絵プロジェクトに参加した在日各国大使館、領事館、代表部、日本の各市区町村教育委員会、各市区町村幼稚園小学校、広島市文化協会、広島県ユニセフ協会、全日本華僑華人連合会、一般財団法人 国づくり人づくり財団、一般財団法人 Classic for Japan、南條由起、大倉正之助、沖田孝司、はせくらみゆき、特定非営利活動法人セトラひろしま、一般社団法人 Dee & Eaves、一般社団法人 全国学生連携機構

問い合わせ: 03-6715-7888 E-mail: eip@earth-identity-project.com <http://earth-identity-project.com/> <https://www.bpw2020.com/>



世界一大きな絵2015 広島被爆70周年

*The Biggest Painting in the World 2020
In Hiroshima*



1996年 バングラデシュ/クリグラム 100m四方の大きな絵が完成



2012年 広島県/広島市 世界一大きな絵2012縫い合わせ



2009年 広島県/広島市 グリーンアリーナ大運動会にて



2012年 イギリス/セント 世界一大きな絵2012披露

世界一大きな絵とは

世界中の子どもたちが描いた絵を繋ぎ合わせ、一枚の「世界一大きな絵」を作ることを目的としたプロジェクトです。

このプロジェクトを始めた時、当会はバングラデシュの最貧地区で1万人の女性の自立支援を行っていました。女性達の子どもは学校に行けず、文字も絵も描いた事はありませんでした。そんな時、日本のグラフィックデザイナー稲吉氏が子ども達に絵を描かせたいと言われました。そこで、母親達の子ども全員に絵を描いてもらいたいとの思いで、1996年にバングラディッシュで、総勢13,000人の子どもたちに1m×10mの布1,000枚に絵を描いてもらい、子どもたちの母親1,000人で縫い合わせ、100m四方の絵を完成させました。

以来、今日に至るまで、日本はもとより世界中の各地で子どもたちの描いた絵をつないでいく活動を続けています。

子どもたちが国や宗教・人種を越えて新の平和を愛する気持ちを育むとともに、世界的な視野を育み、この美しい地球の平和と環境を守る機運を世界中に広げていきます。

世界一大きな絵2015 広島被爆70周年

- 日時 2015年8月10日[月] 午前11時から(午前10時開場)
場所 広島県立総合体育館 グリーンアリーナ(広島市中区基町4-1)
主催 世界一大きな絵2015 広島被爆70周年実行委員会
協力 世界一大きな絵プロジェクトに参加した在日各国大使館、領事館、代表部、日本の各市区町村教育委員会、各市区町村幼稚園小学校、広島市文化協会、広島県ユニセフ協会、全日本華僑華人連合会、一般財団法人国づくり人づくり財団、一般財団法人Classic for Japan、南條由起、大倉正之助、沖田孝司、はせくらみゆき、特定非営利活動法人セトラひろしま、一般社団法人Dee & Eaves、一般社団法人全国学生連携機構
展示 日本の61市区町と世界26ヶ国の絵45m×70m
出演 南條由起(津波ヴァイオリン・ヴァイオリン演奏)
大倉正之介・大学生70人(大鼓)
沖田孝司・合唱団(ピオラ演奏/合唱)
はせくらみゆき(あけのうた)

お問い合わせ

世界一大きな絵2015 実行委員会事務局 電話 082-231-8855
世界一大きな絵2020 プロジェクト事務局 電話 03-6715-7888
E-mail eip@earth-identity-project.com